

# 新年のごあいさつ



菊陽町長  
後藤 三雄

あけましておめでとうございます。平成28年の新春を迎え、町民の皆さまにおかれましては健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は町政の運営に對しまして、深いご理解と温かいご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年本町は、菊池郡津田村、原水村、上益城郡白水村の3カ村が合併し、菊陽村として誕生して、60周年の節目を迎えました。これに際しまして、記念式典を開催し、町の歩みを振り返るとともに、現在の町の姿をつくり上げてこられた先人に感謝し、これからの町のさらなる発展、飛躍に向けて、決意を新たにしたいところであります。

昭和30年の合併当時12,115人であった人口は、昨年4月に4万人を超えました。全国的に人口減少が続いている中で、本町の人口が継続して伸びておりますことは、非常に喜ばしい限りです。

このような中、昨年3月に支所、体育館、子育て支援センターなどを備えた光の森町民センター「キャロピア」を開所し、人口増加が続く西部地域の新たな活動拠点として多くの町民の皆さまにご利用いただいております。

歴史的農業土木遺構「馬場楠井手の鼻ぐり」に併設する鼻ぐり井手公園の拡張整備も完了し、11月に開園式を行いました。この施設には、大型遊具なども備えておりますので、地域の憩いの場として、町民の皆さまご家族連れでご利用いただきたいと思います。

一方、国政の動きに目を向けますと、第二次安倍内閣の下、地方創生の推進、マイナンバー制度の実施、TTP協定など、地方にも大きな影響を与える施策が次々と展開されています。

このような動きを受けまして、本町では昨年10月に「菊陽町人口ビ

ジョン」と「菊陽町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定いたしました。この戦略を推進することで、「しごとがひとを呼び、ひとが新たなしごとを創り出す、持続的で活気あふれる町」を目指してまいります。

住民懇談会や各種団体との意見交換会を行い、取り組んできました第5期総合計画後期基本計画につきましても、地域ごとの課題を見つめ、より皆さまに近い目線での計画策定に努めてまいります。

本年も「人・緑 未来輝く生活都市 きくよう」の実現のために、町民の皆さまとともに考え、協働して取り組んでまいりますので、皆さまのなお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年が活力にあふれ、町民の皆さまにとって平穏で幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

あけましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年中は議会に對しまして並々ならぬご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は議員の改選があり、5月から新たな18人でスタートしました。いろいろと課題があり、議会活性化や地域活性化の特別委員会の設置、常任委員会活動の充実、政策提言議会を目指した改革にも取り組み、自立した議会へ向けてまい進しております。議会基本条例に基づき、議会報告会・町民と語る会も2回開催したところ多くの皆さまが参加され、貴重なご意見を頂きました。重ねてお礼申し上げます。

平成28年は申年であります。「申・西・戌」一説ではこの3カ年は世直しの年といわれています。ちょうど菊陽町議会第16期議会の任期に当たります。この間にさらなる議会活性化



菊陽町議会議員長  
渡辺 裕之

化に努めて、議会、議員の政策提言能力を高め、行政の執行状況の監視や政策遂行を推し進めてまいります。また町民の皆さまに参画いただき、開かれた議会とするためにも広報活動の充実、情報公開の徹底、新たに町民モニター制度、議員の自己評価制度などにも取り組んでまいります。

昨年、菊陽町は合併60周年を迎えました。純農村地域から、商工業地、新興住宅地へと広がり、人口4万人を超える町になり、今もなお発展を続けております。このように成長する中で、最も大切なことは3カ村から受け継がれてきた絆や伝統、文化をつないでいくこと。開発のために造成されたアスファルトや家屋の下に眠る土地の記憶を忘れず、文化を再興し、次世代へつないでいくことではないでしょうか。古き良き菊陽町を守りながら新しい菊陽町へと成長を続けていくには時間と人のつながり、そして若い才の定住が必要

です。働く、活動する場(アクティヴ)、楽しめる場(アミューズメント)、子どもを育む場、地域、住環境(アメニティ)の3つのAがそろったまち、格付け最高ランクのトリプルA(AAA)のまちをつくり上げることで多くの人が住み続けるまちなります。そのためには行政依存から協働社会へ変えていくことです。市民力、地域力を生かし、協働して課題の解決に取り組む「チームきくよう」の精神が必要です。

これからも、より多くの町民の皆さまとの語らいの場を設け、その声を届け、生かし、より良き町のために議会議員結束して取り組んでまいりますので本年も菊陽町議会をよろしく願います。

最後になりますが、町民の皆さまにとって本年が素晴らしい年でありますよう心から願っています。新年のごあいさついたします。